

人 輝く・安芸高田



# 議会だより

今回の題字は、<sup>たつ がわ</sup>立川 <sup>もも か</sup>桃香 さん(吉田中学校2年生)です。

安芸高田市空手道協会寒稽古  
江の川河川敷(甲田町)にて



12月定例会.....2~3  
委員会審査報告.....4~8

開かれた議会をめざして  
シリーズ議会改革.....16

一般質問  
13人が市政を問う.....9~15

あんなこんな  
地域のかがやき.....20

第32号

2012(平成24)年2月1日発行

# 一部公費負担

## 一般選挙から適用

# 可決

### 12月定例会

12月定例会を、12月8日～22日までを会期として開催しました。

一般会計・特別会計補正予算11議案、各常任委員会へ付託した条例2議案はすべて原案のとおり可決しました。(各常任委員会の審査は4～8ページに掲載)

一般質問では、13人が市政を問いました。(9～15ページに掲載)

#### 議員発議 (1件)

● 地方における社会資本整備の促進を求める意見書について

討論なし 全員賛成

#### (付議された案件)

- 議案第84号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第85号 公文書等の管理に関する条例
- 議案第86号 議会議員及び市長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例

歳出の主な補正内容	歳入の主な補正内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 光ネットワーク整備事業費 5億6814万円</li> <li>○ 障害者自立支援訓練等給付事業費(社会参加推進を目的とし、自立を支援するための訓練など実施) 8797万円</li> <li>○ 学校耐震化推進事業費(学校体育館の耐震化) 1億94万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市税 1000万円</li> <li>市市民税(所得割の増加)</li> <li>市固定資産税(償却資産の増) 800万円</li> <li>市たばこ税 800万円</li> <li>○ 国庫支出金(光ネットワーク整備推進) 2億3796万円</li> <li>○ 繰入金(財政調整基金繰入金の減など) 1億4512万円</li> <li>○ 繰越金(22年度からの繰越金) 2億5810万円</li> </ul>

### 質疑

議案第92号 水戸 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金に替わる鳥獣被害防止対策は。清水産業振興部長 国の鳥獣被害防止総合対策交付金事業で対応する。

議案第97号 水戸 美土里町の給食調理場、北生診療所と北生公民館廃止による解体あるいは有効利用は。市長 有効活用など地元と相談しながら順番を決めて解体したい。

# 選挙費用の

## 4月市長選挙、11月市議会

- 議案第87号 基幹集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 議案第88号 地区集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 議案第89号 美土里山村開発センター条例を廃止する条例
- 議案第90号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第91号 老人憩の家設置及び管理条例を廃止する条例
- 議案第92号 土地改良事業の廃止について
- 議案第93号 字の区域の変更について【経営体育成基盤整備事業小原二期地区】
- 議案第94号 市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第95号 定住促進団地の分譲に関する条例
- 議案第96号 市営住宅条例の一部を改正する条例
- 議案第97号 公民館条例の一部を改正する条例
- 議案第98号 向原若者定住環境整備施設設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 議案第99号 平成23年度 一般会計補正予算（第4号）
- 議案第100号 平成23年度 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第101号 平成23年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第102号 平成23年度 介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第103号 平成23年度 介護サービス特別会計補正予算（第2号）
- 議案第104号 平成23年度 公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第105号 平成23年度 特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第106号 平成23年度 農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第107号 平成23年度 浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第108号 平成23年度 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第109号 平成23年度 水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第110号 税条例の一部を改正する条例
- 允議第9号 地方における社会資本整備の促進を求める意見書について

# 8億8169万円追加 259億5828万円

# 可決

## 予算常任委員会

12月8日の本会議において審査を付託された一般会計・特別会計補正予算11議案は、12月9日に委員会を開き、慎重に審査しました。

委員長 赤川三郎  
副委員長 水戸眞悟  
委員 議長を除く  
全議員

## ■一般会計■

### □総務部

今村 当初予算比より大幅に増の要因は、繰越明許予測は。

### 竹本企画振興部長

光ネットワーク整備事業が主たる要因で繰越が予測される。

### 前重 庁舎管理備品

購入費は。

### 児玉財産管理課長

高宮支所の改修に伴うもの。

入本 施設管理等委託料の減額理由は。

### 児玉財産管理課長

入札、契約確定による減額。

### 亀岡 市議会議員補

欠選挙に伴う経費の計上は。

### 杉安総務課長

23年度内に準備をする必要があるものの経費を計上。

### 秋田 地域活動拠点

施設費委託料の減額は。

### 児玉財産管理課長

八千代町内基幹集会所の鍵管理委託料の減額で、他町とのバランスを考慮した。

### □企画振興部

塚本 光ネットワーク整備事業費の内訳と今後の予定は。

### 広瀬情報政策課長

今回の補正は甲田・向原町のサブセンター1局などの整備事業



ふれあい市 (GS) オープン  
(美土里町生桑地区)

費を追加計上。

全体計画は現在設計段階。

13、222世帯全戸に配備する。

### 水戸 自治振興に要

する経費の複合型とは。

### 栗田まちづくり支援

課長 ガソリンスタンド、店舗、地域サロンなどの複合施設。

225万円の単年度のみ補助。

### 児玉 光ネット端末

器1台の単価は。システムメンテナンス費用抑制の考えは。

### 広瀬情報政策課長

1台あたり4万5千円程度。メンテナンス費用を抑えるためクラウド化の検討も必要。



導入予定のテレビ電話 (IP告知端末)

補正予算

# 光ネットワーク整備など 一般会計総額



救急救命士による講習

□消防本部

**前重 登録消防団員**  
へのメール配信に不具合があったが職員配置は。

**杉田消防総務課長**

司令員2名の配置で支障は無い。受信側が拒否設定している場合がある。

**山根 救急救命士養成研修人員の見直し**

減額は、人数的に支障は無い。

**光下消防長・久保消防署長**

他の業務の

訓練との調整で見送った。現在救命士は充足している。

□市民部

**今村 固定資産税収入**

8000万円の増は。  
**中山税務課長** 償却資産の増を計上した。

□福祉保健部

**秋田 生活保護費の支給対象世帯数は。**

**佐々木生活福祉係長**  
月平均204世帯となっている。

となつている。

□建設部

**青原 市道の道路維持費1、2**

00万円は。  
**西原建設課長**

各支所の市道維持につき残り期間に必要と見込む経費を追加。  
各支所200万円配分予定。

**入本・山根・亀岡**

清流園の炭化製品について方向性は。堆肥センターの水分調整剤とは。

**藤川副市長**

商品化については全農と協議及び成分分析中。堆肥センターの水分調整剤としても検討を進める。

**石飛 左円住宅跡地の原への譲渡単価は。**

**青山住宅政策課長**  
県道用地として1㎡当たり41、579円相当。

□教育委員会

**石飛 毛利元就墓所の工事内容は。**

**溝下生涯学習課長**  
大雨による墓所休憩所の石垣崩壊箇所の復旧工事。

**山根 給食調理配送業務委託料の増額は。**

**沖野教育次長** 食缶の温めや配送時間の

工夫などで評価が上がった。配送業務について補助員の必要性から増額補正。



清流園の三矢炭化肥料

■特別会計■

□国民健康保険

**山根 総合検診の予算の減は。**

**武岡福祉保健部長**

例年やや多めの予算計上する。実績調整の結果例年並みとした。

**今村 退職被保険者療養給付費、高額療養費の増額は。**

**田村医療保険係長**

被保険者の増加に伴う受診件数の増、一件当たりの費用額の増などが要因。

総務企画常任委員会

11月30日所管事務3件の調査を実施しました。また、12月定例会で付託された議案1件、所管事務調査2件を、12月15日に委員会を開き慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市公文書等の管理に関する条例

(所管事務調査)

○向原生涯学習センター整備事業について  
ほか3件

委員長 秋田雅朝  
副委員長 前重昌敬  
委員 先川和幸  
山本 優  
赤川三郎  
今村義照  
藤井昌之

県内初

公文書等の管理に関する条例

概要

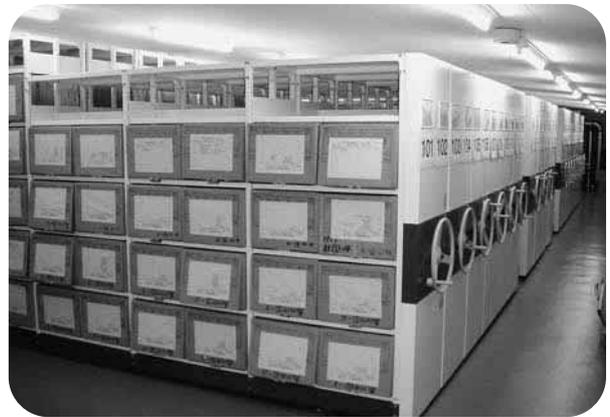
国の「公文書等の管理に関する法律」H23年4月1日施行を受け制定。「歴史公文書」という概念を新たに定め管理・保存・利用という部分を特化し内容を整理した条例。

**先川 永久** 文書等を置けるスペースは。また、マイクロフィルム化は。

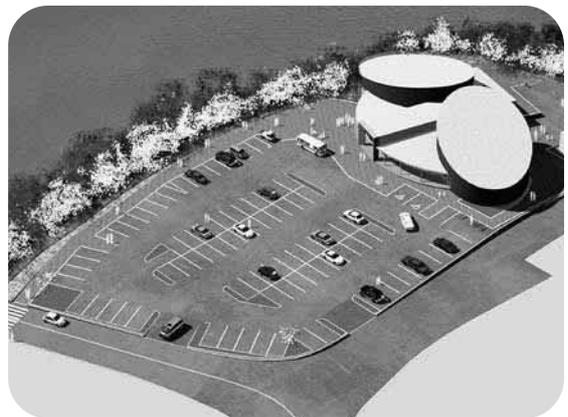
**杉安総務課長** 新庁舎4階を全て書庫としている。マイクロフィルム化は今後の検討課題。

**今村** これまでの保護審査会の機能は。また、今後保護審査会のあり方の変化は。

**杉安総務課長** 情報公開・個人情報保護審査会の機能である。公文書管理の知見者一人を委員に加え、歴史的公文書を廃棄するとき適正かどうかの審査機能を想定。



新庁舎4階にある書庫



土師ダムサイクリングターミナル計画図

〔所管事務調査〕

◇向原生涯学習

**センター整備事業**  
**先川** 昨年度700万円かけての向原支所2階のギャラリ設置の経緯。ここにギャラリーは必要か。

**竹本企画振興部長**  
検討委員会で、多くの人に見ていただくためここに設けたほうがよいとの結論。

◇土師ダムサイクリングターミナル整備事業

**前重** 検討委員会で主たる意見は。

**山平政策企画課長**  
建物の位置についての意見があった。

幹線道路から建物の正面が良く見えるように正対させることとし、また、レストラン営業は、工事の影響を受けないよう継続させるといふことで整理した。

◇光ネットワーク整備事業

**山本** 各戸配線は、市内業者を活用しては。

**竹本企画振興部長**  
市内業者を活用していきたい。

**前重** JA有線はどうなるか。また、協議の状況は。  
**竹本企画振興部長**  
市長から組合長へ正式に話をしている。担当者レベルでも協議中。

12月定例会で付託された案件はなく、11月30日、12月2日の両日です。管事務調査を実施しました。

○(所管事務調査)市内小学校訪問

委員長 青原敏治  
副委員長 穴戸邦夫  
委員 児玉史則  
委員 水戸眞悟  
委員 山根温子  
委員 金行哲昭  
委員 塚本近

## 市内全小学校(13校)と給食センターを訪問

11月30日、12月2日

(学校・給食・学校規模適正化の状況など確認)

各小学校とも校長先生からそれぞれの状況の報告を受け、要望や意見を聞かせていただきました。

### 【主な内容】

- 学校の状況 各学校とも大きな問題点はなく落ち着いて授業している。
- 給食の状況 2学期に入りアンケートを実施されて改善が図られ、児童はよく食べ残菜も少なくなっている。
- 規模適正化の状況 保護者から登下校の不安や統合先の決定に対する質問があるものの、反対意見は特にない。
- 要望・意見 学習補助員制度の継続と増員、消防設備・備品の整備、遊具の改修、給食搬送用エレベーター設置、体育館の緞帳の取り換え等。



### ■まとめ

- 各学校とも、どの児童もしっかりとした挨拶ができ、落ち着いた雰囲気での授業していたことなど、教職員の平素の努力の成果が見えました。
- 学校規模適正化については、通学・教育条件の整備など多くの課題が見られます。市・教育委員会とも引き続き地域住民の合意形成を図る取り組みが必要と感じました。
- 強い要望のあった学習補助員は、引き続き配置されるよう市に対して要請することとしました。
- 給食センターについては、問題点や課題に前向きに取り組まれており、地元農産物導入に工夫されるなど、運営にあたっての努力が感じられました。

産業建設常任委員会

12月定例会で付託された議案1件は、12月20日に委員会を開き慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市定住促進団地の分譲に関する条例

- 委員長 前川正昭
- 副委員長 石飛慶久
- 委員 大下正幸
- 委員 入本和男
- 委員 亀岡 等

# 安芸高田市定住促進団地の分譲に関する条例

## 市営住宅跡地を分譲団地に

概要

市の過疎地域活性化対策として、人口増加及び定住の促進を図り、地域の活性化を推進するため、定住促進団地を設置し、その分譲に関する必要な事項を定めた。

■質疑

**亀岡** 2区画以上の宅地の購入を市長が認める事情とは。

**青山住宅政策課長** 一区画では狭く隣接した区画を併せて求められた場合、その事情を聞き、市長の許可を受け決定していく事を明文化したものだ。

**入本** 宅地の分譲価格の設定に、若者定住促進をどのように反映させるのか。

**青山住宅政策課長** 24年度の事業として市内外の子育て・婚活世帯に補助金等に対応することにより、購入促進を図る。

**石飛** 民間と公の分譲団地との格差の是正は。既存の分譲地に対する配慮の考えは。

**青山住宅政策課長** 新たな団地の場合、共有部分を市が担い、分譲は民間がする等、分譲価格が抑えられる手法を検討し、若者定住を図りたい。既存の団地では非常に厳しい。

**入本** この団地についての問い合わせ、申し込み状況等は。また、これらの周知は。

**青山住宅政策課長** 現在の所、問い合わせ等なし。今後は、価格決定、分譲の広報・商工会などの連携・結婚サポート事業のコーディネートの方への周知など必要。3月末には工事終了予定で、それまでに第一次募集に取り組みたい。



造成中の向ヶ丘住宅団地 (向原町戸島)



向ヶ丘住宅団地計画図 (10区画)

# 13人が

一問一答

# 市政を問う



宍戸 邦夫  
(無所属)

**宍戸** 安芸高田市神楽誌の発行は。

**市長** 市内全22神楽団による協議会が設立。今後は「広島県が誇る伝統芸能」として全国に発信。神楽に関するガイドブックの作成も考えており、わが郷土の地域資源である神楽のすばらしさを再認識していただきたい。

**宍戸** 「向原こぼと園」の今後の管理運営は。

**市長** 民間活力を導入し、民設・民営の手法で整備する。「向原こぼと園」にかわる保育所の設立運営は、「社会福祉法人三篠会」を選定。

神 楽

神楽誌の発行は

市長／ガイドブックを作成

今後、保護者会などご意見をいただきながら事業を進める。

その他の質問

○ため池の点検は。

○安芸高田市誌の編集は。

○甲立古墳の調査。



展示された神楽面など 神楽門前湯治村（美土里町）

## 災害対策

### 避難計画については

#### 市長／協力体制を検討



亀岡 等

(市民クラブ)

を決定しているが、現在までのところ具体的な要請はない。

今後どう支援していくのか、改めて検討すべきではないか。  
**市長** 今後は地域を特定し、より緊密な関係を築きながら効果的かつ友好的な支援ができればと考えている。

**亀岡** 島根原発の事故を想定した避難計画では、近県が連携してすることになるとされている。これに対する市長の所見は。  
**市長** 隣接する県として重大なことと認識しており、総合的に判断し協力体制を検討する。

**亀岡** 本市では、東日本大震災の被災者支援策として、学校まるごと受け入れ策



学校まるごと受け入れを待つ旧高宮高校

## 基本的理念と目標は

市長／新たな自助・共助の形で市の再生を図る

### 市民総ヘルパー構想



今村 義照

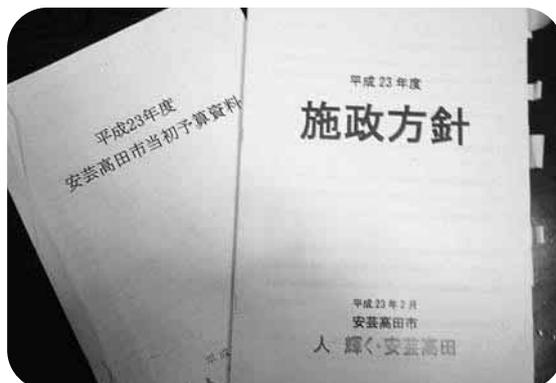
(あきの会)

**今村** 市民総ヘルパー構想の基本的な理念とその目標は。  
**市長** 先般厚労省の担当職員と話したところ大きな関心を寄せられ、今後の日本の福祉・医療・介護の抑制には、自助・

共助・公助のバランスと「もやい」の精神があればかなりの抑制効果が期待できるとの言葉をいただいた。その具現化への理念と目標は、新たな自助・共助の形で市の活性化に向けて取りまとめてたい。

**今村** 行政評価システムをこの構想にどのように活かされるのか。  
**市長** 重点事業と位置付け、役割分担を明確にし、事業推進を図る。

地域づくりと併せ、市民の役割と行政役割を明確に示されたいか。  
**市長** 体系づくりについては他の市町より進んでいると思う。要は市民に自助・共助の分野を受け持つてもらえば、行政コストの引き下げにつながるため、その理解を得るべく構想を推進していきたい。



市民総ヘルパー構想が盛り込まれた23年度施政方針

大下 依然として被害の縮小に至っていない有害鳥獣に対する、より有効な対策について。また、農家の自衛対策を支援することについて伺う。



大下 正幸  
(あきの会)

## 有害鳥獣

### 自衛対策の支援は

市長／捕獲檻<sup>おり</sup>の有効活用を

ない場合は、市としても意欲ある施策を見出していきたい。自衛対策については、年間を通して捕獲で



捕獲されたイノシシ

きる捕獲檻<sup>おり</sup>の有効活用による対策は効果的と考え、これからも検討していきたい。鳥獣対策は市の大きな課題であり、国が考える地域ぐるみの施策についてもしっかりと勉強し、わなに対する市の補助ともにも並行して考えていきたい。

市長 本年度は7ヘクタール、4年後の27年度を20ヘクタールと設定しているが、今後J A広島北部とも連携し、さらなる



先川 和幸  
(無所属)

## えびす茶

### 生産拡大は

市長／TPP対策の柱として

先川 「えびす茶」増産の今後の展開は。

機械化を図り、TPP対策の柱のひとつとして位置付け、増産を図る。

先川 校内暴力の対応は。

教育長 問題行動が生じた際の指導・対応マニュアルは設け

ている。近年全国的に生徒の規範意識が低下しており、「社会で許されない事は学校でも許されない」ということを生徒に指導している。今後問題が生じないよう「心の教育」についても一層努力する。



えびす茶生産加工所（向原町戸島）

# 人口減少に歯止めをかける対策は

## 市長／助成制度を創設

### 人口減対策



秋田 雅朝

(政友会)

**秋田** 少子化対策の来年度主要施策の展開は。

**市長** 子育て世帯支援策として助成制度を創設し、展開を図りたい。

**秋田** 高齢者就労促



一時あずかり充実  
(子育て支援センター)

進の重要性から、シルバー人材センターの支援充実が必要と思うが。

**市長** 国の補助金が減る状況下で、人件費等を行政が負担する仕組みの検討が必要と考える。

**秋田** 人口減対策として、空き家バンク制度に専用窓口を設置して充実を図られては。

**市長** 定住対策を地

域の課題と捉えていただき、行政との連携により充実を図り、設置が必要であれば検討したい。

**秋田** カラス対策を望むが、条例による被害防止は図られないか。

**市長** 市民に適正な対応をお願いし被害の実態を正確に捉え、条例制定を行うなら鳥獣対策全体を把握して検討が必要。



石飛 慶久

(無所属)

**石飛** へらほり池の文化財産としての評価。河野与三郎の人物評価を伺う。

**教育長** へらほり池は江戸時代の重要な庭園跡、埋め戻しをして遺跡として周知現状保存。河野与三郎は飢饉の貧困救済事業、市入り壇尻屋台を始めた実存の人物。但し為人を語るには資料が少ない。

**石飛** 市民の憩いの場としての協議の予定を伺う。

**市長** 子育て世代、支援の代表者より、「児童公園の設置」の要望書の提出があり、遺跡に影響のな



へらほりの池跡地 (吉田町新町)

## へらほりの池

### 市民の憩いの場に

### 市長／跡地の有効利用を

い工夫で、協議を進めたい。

金行 職員の採用で

金行 地域主権、地方分権の取り組みで、自主的経営改革が必要と考えるが。  
市長 地域の自主性及び自立性を高める改革を推進している。



金行 哲昭 (政友会)

### 学習補助員

## 配置の継続は

教育長／配置を継続したい

教育長 子どもの教育は、学校はもとよ

金行 地域・家庭での教育が子どもたちへ影響する実態について伺う。

専門的知識を持つ職員が必要と考えるが。  
市長 職員定員適正化計画に基づき採用の実務を行っている。専門的な知識や技術の習得は研修を通して実施する。



学習補助員と授業風景

金行 学習補助員は必要と考えるが。  
教育長 市長のマネフェストであり成果である。児童の実態を踏まえ、配置を継続したい。

り、学校・家庭・地域がそれぞれ相互に連携を図り協力して子育てにあたる「協育」の充実に深化する。

対応することを幹部

山根 設置に向けての市民への広報は、また市職員一人一人が説明できる体制は。  
市長 市の広報紙やパンフレット配布、担当職員等が各地域に出向き、説明会を開催する。また、このことに限らず職員がしっかりと把握して

山根 設置に向けての市民への広報は、また市職員一人一人が説明できる体制は。  
市長 市の広報紙やパンフレット配布、担当職員等が各地域に出向き、説明会を開催する。また、このことに限らず職員がしっかりと把握して

金を下回る価格で検討中。  
市長 設置は基本的に無料。設置後の利用料金は、行政情報は無料、JAの農事放送は現在の利用料金を下回る価格で検討中。

山根 IP告知端末設置にかかる費用負担と設置後の利用負担は。  
市長 設置は基本的に無料。設置後の利用料金は、行政情報は無料、JAの農事放送は現在の利用料金を下回る価格で検討中。



山根 温子 (無所属)



光の道で広がる日常

## 光の道

# 使いやすい 便利な端末に

市長／簡単操作で情報提供

会でも確認したところ。

市長 操作は、モニター画面のタッチパネル方式。サポート体制も万全を期し、情報もわかりやすく提供していく。電話番号なども使いやすい方向で検討。

山根 使いやすく、使って便利な端末とするために、端末や電話番号など利用環境への配慮は。

市長 操作は、モニター画面のタッチパネル方式。サポート体制も万全を期し、情報もわかりやすく提供していく。電話番号なども使いやすい方向で検討。

## エネルギー対策

### 自然資源の活用は

市長／課題として取り組む



山本 優

(絆)

り巻く環境も少しずつ変化している。今後検討する。

山本 地籍調査の課題については。

市長 いろいろな問題を克服しながら仕組みづくりを行いたい。

山本 エネルギーに対する考え方が見直される中で、自然豊富なのが市として、これからの資源を活用したまちづくり施策について伺う。

市長 森林資源を取り巻く環境は厳しい現状。バイオマス事業や間伐材などの有効活用を考えたい。

山本 森林整備計画については。

市長 計画は策定していない。森林を取



集積された森林資源

山本 公共建築物への木材の活用については。

市長 各種事業の実施計画中であり、活用は未定。

山本 自然資源の活用は、これからのまちづくりには重要な課題と思うが。

市長 エネルギーを見直し課題として取り組む。

## 着色事故対策は

市長／対策工事を実施

上水道



青原 敏治

(あきの会)

青原 吉田地区上水道で赤水が出る事故が発生したことに對して、市民に對する説明責任において、どのような説明、対応をされたのか。

市長 吉田給水区坂巻浄水場のマンガン



吉田給水区坂巻浄水場

混入に伴う水道水が茶褐色となる着色事故については、水質検査を実施し、通報者への訪問や電話連絡による説明、有線放送、広報車での広報、該当地区へのお詫び文書の発送により周知を図った。また、県の関係機関等と協議し、対策工事を予定している。

青原 水道を出しっぱなしにすればきれいになる等の説明をされているが、これによる水道料金の上昇に對し、減免措置等図れないか。

市長 今回の事故を踏まえ、減免措置を含めた課題として受けとめ、事故等おきない対策を講じていきたい。

**前川** 福島原発被災者受け入れ、また、被災地のゴミ搬入については。  
**市長** 全国各地に6万人、広島県には約300名で、安芸高田市には現在2世帯

**前川** 耕作放棄地の解消計画は。  
**市長** 環境基本条例で所有者には保全の責任があり、市としては放棄地や荒廃地を出さない総合的な施策を展開中。



前川 正昭 (絆)

## 耕作放棄地

### 土地所有者の管理責任は

市長／環境基本条例で対応



耕作放棄地の解消を

3名が避難している。被災地のゴミ搬入は、環境省に「放射

性物質を含むゴミは受け入れしない」と回答。廃棄物の受け入れは難しいと考えている。

#### その他の質問

○若者定住の対策は。○若者農業従事者の進捗状況は。

**入本** 行政嘱託員経費、約5000万円を振興会に委託しては。  
**市長** 今後光ファイバーの整備計画もあり、研究する。



入本 和男 (あきの会)

## 行政嘱託員

### 振興会に委託は

市長／光ファイバー整備で検討

**入本** 資源ごみ回収目標854tの手段は。  
**市長** 重要な課題であり、植栽により交流人口の拡大・地域経済の活力の推進等に活用した取り組みを検討する。

さい」は、たくさんの花が集まり一つの花で、6町が合併した姿に置き換えて市発展を願うとされているが。

**入本** 市民総ヘルパー事業の「お太助ポイント銀行」の今後。  
**市長** 介護役務の提供に対して年度ごと換金・商品券等で検討をする。

**市長** フライパンや調理器具、紙おむつ等、すべて資源に再利用できる仕組みを検討する。



各戸配布される行政情報

シリーズ(5) 議会改革特別委員会の今後の取り組み

『わかりやすく、開かれた  
議会をめざして!』

議会改革特別委員会  
委員長 山根温子  
副委員長 先川和幸  
委員 前重昌敬  
石飛慶久  
児玉史則  
大下正幸

◎今後の議会改革特別委員会の役割

9月20日の全員協議会において『議会基本条例の制定』の有効性の検討など、新たな役割を議会改革特別委員会に託されました。

【現段階の協議内容】

本市に必要な議会改革を推進するため、議会の現状と課題の抽出、そして検討。

【市民の意見】

- 議会改革より議員改革を
- 議員の活動が見えない
- 何をしているのか判らない



【委員会の課題整理】

- 民意を反映するためのシステムづくり
- 委員会審議の活性化
- 議員の政治倫理について明文化
- 議決権の拡大について
- 議会としての説明責任



【方向性】

議員全体で協議



市民の負託に応える

委員会の報告と予定

H23			H24		
10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1回委員会	第2回委員会	第3回委員会	第4回委員会	第5回委員会	
議会改革の取り組みについて				先進地視察	研修会



改革に取り組む議会

# 22年度決算を認定

～芸北広域環境施設組合議会 (きれいセンター)～

23年12月26日、芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催され、22年度決算の歳入総額7億2102万円、歳出総額6億4395万円を認定しました。

(主な歳入)		(主な歳出)	
● 負担金	3億33万円	● 総務管理費	6830万円
● 安芸高田市	3億33万円	● ごみ処理費	4億8297万円
● 北広島町	1億6388万円	● 借入金返済額	9228万円
● 交付税	5103万円		
● 使用料・手数料	1億793万円		
● 資源化物売却代他	2268万円		

## (監査委員意見)

今後の問題は施設の老朽化やごみ量の推計など、行政との連携が必要とされる。

## (決算報告)

○資源化物(金属、古紙等)回収で、売却代金2096万円。  
○機械修理や備品購入等の競争入札で、不用額3885万円が出た。



資源化物の回収増へ

## ■ 主な質疑

**Q** 塵芥収集車の耐用年数は。  
**A** 普通6年ぐらいだが、組合は10年使用している。

**Q** ごみ処理計画の状況は。  
**A** 家庭ごみの減は達成しているが、事業系、リサイクル率も目標値30%に対し27%である。

**Q** 今後新規回収は。  
**A** 電話器、プリンターなどの基盤からレアメタルの資源化に取り組む。

**Q** リサイクル資源化による民間活用を考えは。  
**A** 消火器やバッテリー、購入した電気製品と同種の品を無償で引き取る所もあり、民間ルートを活用し、不法投棄防止に努力する。

## (回収課題)

○電話器  
○プリンター



レアメタルの回収

(民間活用)  
○消火器  
○バッテリー



リサイクルへ

組合議会議員

藤井 昌之  
入本 和男  
青原 敏治  
秋田 雅朝  
前川 正昭

# 分別で減らそう 年間処理コスト

議会  
マメ知識

## 選挙運動費用の公費負担

23年第4回定例会（12月8日開会）において、執行部から提案のあった「市議会議員及び市長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例」を審議し、同日付けで可決しました（内容は以下のとおりです）。

なお、この条例が適用されるのは、市長については今年4月に予定されている市長選挙から、議会議員については今年11月予定の一般選挙からとなります。

## ■ 要 旨

立候補しようとする人の負担を減らし、資産の多少にかかわらず立候補や選挙運動の機会を持てるようにするのが選挙運動費用の公費負担制度です。

**選挙運動用自動車（選挙カー）**や、**ポスター製作費用、ビラの製作費用（市長に限る）**など、公職選挙法で認められている一定の選挙運動費用が、所定の限度額までが候補者に代わって公費で支払われます。費用は、候補者に支払われるのではなく、あらかじめ候補者と契約した業者が、当該選挙管理委員会に請求する仕組みになっています。

なお、落選した場合でも供託物没収点以上の票が得られれば公費負担を受けることができます。

## ■ 選挙費用の公費負担限度額

## ○選挙用自動車の使用

- ① タクシー一般運送契約である場合  
35,150円/日×7日 = 246,050円
- ②-1 レンタカー自動車借入契約である場合  
15,300円/日×7日 = 107,100円
- ②-2 燃料の供給に関する契約である場合  
7,350円/日×7日 = 51,450円
- ②-3 運転手の雇用に関する契約である場合  
12,500円/日×7日 = 87,500円

※①タクシー利用契約の額は、②レンタカー等借入、燃料の供給、運転者の報酬の合計額となっています。

## ○ポスターの製作

(510.48円×掲示場設置数+100,625円)÷掲示場設置数（1円未満切上）  
×掲示場設置数

※ポスター製作の定額分（100,625円）は、公職選挙法の額（301,875円）の3分の1となっています。



# 議会のうごき 23年10月～12月の報告

■ 23年10月20日から12月22日までの議会の活動状況は次のとおりです。

月	日	曜日	会議等の名称	会議の主な要旨
10	20	木	全員協議会	市長報告、議長報告等
	21	金	議会広報特別委員会	議会だより第31号の校正について
	24	月	議会改革特別委員会	議会改革委の取り組みについて
			葬斎場建設調査特別委員会	葬斎場の基本配置図について
	27	木	議会広報特別委員会	議会だより31号の最終校正について
11	4	金	北部ブロック議員研修会	講演「人口減少社会」のあり方
	9	水	議会運営委員会	第4回定例会の運営について
	11	金	議会改革特別委員会	議会改革の取り組みについて
	14	月	葬斎場建設調査特別委員会	葬斎場の基本配置図について
	16	水	全員協議会	市長報告、議長報告等
	28	月	議会改革特別委員会	議会改革の取り組みについて
			文教厚生常任委員会	市内小学校訪問（7校）
30	水	総務企画常任委員会	市長報告、所管事務調査	
12	1	木	議会運営委員会	第4回定例会の運営について
	2	金	文教厚生常任委員会	市内小学校（6校）、給食センター訪問
	8	木	第4回定例会（開会）	議案の上程、委員会付託
	9	金	予算常任委員会	付託議案審査11件（一般会計補正予算等）
	12～13		第4回定例会（一般質問）	質問者13人
	15	木	総務企画常任委員会	付託議案審査1件、所管事務調査
	16	金	議会改革特別委員会	議会改革の取り組みについて
	19	月	文教厚生常任委員会	市長報告、市内小学校訪問まとめ
			議会運営委員会	第4回定例会の運営について
	20	火	産業建設常任委員会	付託議案審査1件、市長報告
22	木	第4回定例会（閉会）	委員長報告、議案の採決	

■ 24年第1回定例会は2月22日から3月14日までの期間で開催を予定しています。

※ 詳細は、市のホームページや通知公報でお知らせいたします。

## 【お詫びと訂正】

議会だより第31号（11月1日発行）の記載に誤りがありました。

○表紙の写真説明が「吉田運動公園」となっていますが、「吉田サッカー公園」の誤りでした。

○14ページ総務企画常任委員会「ひとくちメモ」の説明に、「100MB（メガバイト）」とありますが、「100Mb（メガビット）」の誤りでした。

# 地域のかがやき

## 吉田 縁の下の力持ち



サンフレッチェ必勝祈願 (1月22日)

## 八千代 新春を彩る



さとやま保全まつり (12月23日)

## 美土里 鏡開き (1月9日)



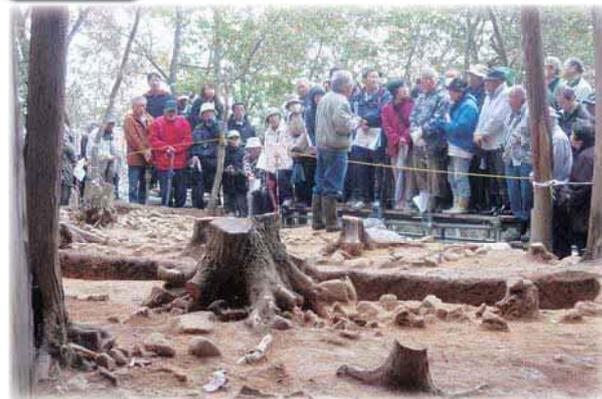
美土里剣道スポーツ少年団

## 高宮 今年も門松ありがとう



老人会ボランティアのみなさんと来原小児童

## 甲田 夢は太古へ



甲立古墳現地説明会 (11月23日)

## 向原 第20回向原マラソン大会 (1月15日)



向原運動広場

### 編集後記

昨年は激動の一年でした。東日本大地震、原発事故、夏には台風12号による大雨洪水被害、海外でも大洪水、地震が発生し各地に多くの被害をもたらせました。

自然の力は抗し難いものであると痛感させられた年でした。自然エネルギーの脅威は無限です。これからの大きな課題となってくるでしょう。

政治の世界でも各国で民主化運動が起こり独裁政治が崩壊するという激動の年でした。

昨年が最悪の年とするならば今年は大きな希望を持てる年となるよう願いましう。

今年は市長選、市議選も行われます。安芸高田市の明日を考え、住みよい街にしてゆきたいと思えます。(山本 優)

△発行責任者△

議長 藤井 昌之  
△議会広報特別委員会△

委員長 穴戸 邦夫  
副委員長 石飛 慶久  
委員 前重 昌敬  
委員 水戸 眞悟  
委員 山本 優  
委員 亀岡 等